

# 平成24年度 事業実績報告書

## 申請者の概要

申 請 者	団体名	河内長野市商工会	
	代表者職・氏名	会長 吉年 正守	
	所在地	〒586-0025 河内長野市 昭栄町7番3号	
	担 当 者	職・氏名	事務局 竹之内 徳男
		連 絡 先	電話番号（直通）： 0721-53-9900
Fax: 0721-52-2606			
		E-mail: info@ksci.or.jp	
①設立年月日 ②職員数 （うち経営指導員数） ③所管地域 ④管内事業所数 ⑤管内小規模事業者数 ⑥会員数（組織率）  ※②、④、⑤、⑥につ いては直近の数字を記 載のこと		昭和36年6月1日  8名（7名）  河内長野市  2,811 （平成18年事業所統計調査による） 1,963 （平成18年事業所統計調査による） 1,393 （49.6%）	
□主な事業概要（定款記載事項等）			
①商工業に関し、相談に応じ又指導を行なうこと。 ②商工業に関する情報、又は資料を収集し、及び提供すること。 ③商工業に関する調査研究を行なうこと。 ④商工業に関する講習会又は講演会を開催すること。 ⑤展示会、共進会等を開催し、又はこれらの開催のあっ旋を行なうこと。 ⑥商工業に関する施設を設置し維持し、又は運用すること。 ⑦商工会としての意見を公表し、これを国会、行政庁等に具申し又は建議すること。 ⑧行政庁等の諮問に応じて答申すること。 ⑨社会一般の福祉の増進に資する事業を行なうこと。 ⑩商工業者の委託を受けて、当該商工業者が行なうべき事務（その従業員のための事務を含む）を処理すること。 ⑪大阪府商工会連合会の委託を受けて、商工貯蓄共済事業の業務を行なうこと。			

## 河内長野市商工会

## (1) 事業の目標

- ①厳しいときに事業者が抱える課題の把握と解決に向けて支援関係機関等の専門家を活用しながら支援を行うことを主たる目標とし、景況・経営実態調査集計結果より売上高減少で最も大きな影響を受けたのは「小売業」「建設業」「製造業」の順番である。そのうち拡大したいと考えているのは「製造業」30%強で、積極的に各種支援を行なう中できめ細かな経営実態把握に努める。
- ②魅力ある河内長野創出に向けて観光資源と連携を図る③地域資源を活用し、幾度かの試作を重ね安心・安全な逸品を「香和地ながの」地域ブランドとして販路拡大に重点的取り組み商工・農業・林業・サービス業で地域振興をはかる。

## (2) 事業を実施した具体的な内容、方法及び工夫した点

- ①事業者が抱える問題点や課題を把握し、よりスピーディーに窓口や巡回による経営相談を行ない、且つ、経営指導員間の連携も密に取りながら、事業者が求める課題の解決に取り組んだ。高度な課題については、支援関係機関等の専門家と連携を図り公的機関の諸施策を十分に有効活用し積極的に支援した。又、ITを駆使した経営支援の一つのツールとして、フェイスブックを本会内に立ち上げ今後、充実化に向けて実施していく。
- ②社会情勢のいまだ厳しい状況の中で元気のある企業では優れた人材発掘と技術、技能、経験等を備えた即戦力者を望まれ、H24年度は、求人・求職マッチング事業を実施し産業振興発展と雇用促進に取り組んだ。また、事業者が日頃円滑にロス無く会計処理を行ない経営に専念できるように、IT会計セミナー等の講習会も積極的に取り組んだ。
- ③魅力ある河内長野創出に向けて地域資源を利用して生まれた河内長野ブランドの販路拡大や河内長野市との連携による新たな河内長野ブランドの発掘にも取り組み今後のブランド化へ繋げて行く。

## (3) 事業を実施した効果、所管地域の活性化の状況

経営相談支援事業については、税務、労務、金融などの担当区分の意識を排除し、あらゆる相談分野にも対応できるように経営指導員の意識改革と資質向上を図り、より細やかに、円滑に諸々の相談支援を行った結果、当初目標値以上の成果が上がり、より一層当会に対する信頼度が増したと考えらる。求人・求職マッチング事業については、自社で求人を出しているだけでは反響がなかったが、この事業に参加して応募（求職）者と面接でき、採用にまで至ったことに満足いただいた。地域企業との人材マッチングは継続する必要がある。IT会計セミナーについては、自ら会計処理を行なうことができる為、専門家のコスト削減や、適正な記帳による確定申告と節税に繋げることが出来た。

現在、農商工連携による産業振興、奥河内構想の拠点にふさわしい景観、機能を持つ施設、地域活性・交流拠点（農の拠点）の整備事業の調査、検討を行っており当商工会は地産地消レストランと地域産業振興施設（特産物の展示即売）関係の提案が担当となっており、地産地消においては農園と飲食業者とのパイプ役を担い、地域産業振興施設では、地域ブランド（特産品）の販路拡大・地場産業のPR等推進を図り各関係機関と連携をとり地域全体の活性化を目指す中で、商工会内でITの構築を開始しインターネットでの河内長野ブランドのPR、販売も検討中である。

## (4) 事業を実施した結果浮かび上がった課題

河内長野市は、人口減少率が大阪府内ワーストワンであり、高齢化率も上昇し昨年3月末現在で25%を超えた。商業店舗においては、その影響により売上が減少しているとも考えられる。又、工業においても、取り巻く環境は大変厳しく、受注の減少、人員削減などの深刻さを示している企業も多い。そういった中で本会としては、より一層市内の商工業の活力強化へと繋げる支援が必要である。それを踏まえて、今後も小規模事業者が抱える様々な経営課題に対し解決していくために経営指導員だけでなく専門家とも連携を図り継続して支援を実施する必要がある。

さらに地域の活性化として必要な雇用創出についても、景気低迷の影響より求人を募集する企業も減少しているが求人・求職マッチング事業は継続し、企業と求職者のニーズに応えその需要を増やすことが地域経済の活性化へと繋げるのではないかと考える。

## (5) 来年度への取り組み

尚一層、経営指導員としての資質とサービスの向上に努め、小規模事業者の抱えるさまざまな経営課題に的確に答え、専門家等による高度な経営支援と連携しながら専門相談支援事業の充実を図り、小規模事業者の満足度100%を目標にきめ細かく、かつ円滑に各々の支援事業に取り組んでいく。

また、農商工連携による産業振興、奥河内構想の拠点としての地域活性・交流拠点（農の拠点）での地産地消レストランと地域産業振興施設（特産物の展示即売）について、市内商工業者の意見を取り入れながらその方向性を提案し地域産業の振興へと繋げていく。それと同時に、まちの地域資源を活用した地域活性化事業にも積極的に取り組むと同時に、商工会ならではの手法による、地域の賑わいづくりなど地域経済の活性化にも貢献していくものである。

## 河内長野市商工会

### I 経営相談支援事業

#### 支援のポイント・成果

経営相談支援事業については、税務、労務、金融などの担当区分の意識を排除し、あらゆるカテゴリーの相談分野を経営指導員一人でオールマイティーに対応できるように指導員各々の意識改革と資質向上を図った。その結果、より細やかに諸々の相談支援を円滑に行なうことが出来、当初予定していた目標以上に実績が上がった。

各種機関・専門家との連携については、経営指導員が地区内小規模事業者に積極的に接し、希望するニーズを円滑に整理しその支援機関先としての日本政策金融公庫(公庫とは独自に共催で創業セミナーも実施)・大阪府中小企業信用保証協会・労働基準監督署・公共職業安定所などの公的機関や、民間専門家も含め紹介つなぎ支援事業として実施し、事業者の問題解決にスピーディーに取り組み目標を達成することが出来た。

事例としては、サービス業を営む事業所に、長年勤務していた従業員の方が独立個人開業の意思を決めたが、開業の手順についての知識がまったくなく白紙からのスタートで、本会指導員と二人三脚のスタートを切った。創業についての心構えと創業計画の立て方の支援、融資については、日本政策金融公庫の創業融資が申請どおりに決定、その後、H24.4.20に開業、営業開始後の労働保険適用設置並びに助成金申請による労務支援、記帳の経験が無い為適正申告に向けての記帳支援、従業員の指導経験が無い為従業員モラル、作業工程についての5S支援を行なった結果、順調に経営の軌道に乗せることが出来た。このことは、経営指導員のより一層の資質向上にも役立った。ちなみに、H24年最初の確定申告では、開業後の8ヶ月分として、売上3810万円、専給控除前所得金額1320万円、専給控除後最終所得金額が1050万円となり十分かつ順調な経営の一步を踏み出せた。

支援メニュー	指標	目標数値	実績数値	達成率	事業評価
事業所カルテ・サービス提案	事業所	285	286	100.4%	5
支援機関等へのつなぎ	支援数	11	11	100.0%	5
金融支援(紹介型)	支援数	36	36	100.0%	5
金融支援(経営指導型)	支援数	28	28	100.0%	5
マル経融資等の返済条件緩和支援	事業所	2	2	100.0%	5
資金繰り計画作成支援	事業所	14	14	100.0%	5
記帳支援	支援数	58	56	96.6%	4
労務支援	支援数	47	48	102.1%	5
人材育成計画作成支援	事業所	1	0	0.0%	2
マーケティング力向上支援	事業所	0	0	#DIV/O!	
販路開拓支援	事業所	11	11	100.0%	5
事業計画作成支援	事業所	3	3	100.0%	5
創業支援	事業所	6	6	100.0%	5
事業継続計画(BCP)作成支援	事業所	27	27	100.0%	5
コスト削減計画作成支援	事業所	48	55	114.6%	5
財務分析支援	事業所	49	48	98.0%	4
5S支援	事業所	13	14	107.7%	5
IT化支援	事業所	36	37	102.8%	5
債権保全計画作成支援	事業所	1	1	100.0%	5
結果報告	事業所	366	383	104.6%	5

### II 専門相談支援事業

#### 支援のポイント・成果

- 《税務個別相談》決算時の税法上の課題を解決することで企業に対して適正な申告を行なって経営の効率等に役立てる。
- 《年金個別相談会》地域中小零細企業者に正しい公的年金制度の仕組みを理解して年金加入各種届出の大切さを理解頂く。

事業名	新規/継続	指標	目標数値	実績数値	達成率	事業評価
税務個別相談	継続	開催日数	12	12	100.0%	5
年金個別相談会	継続	開催日数	12	12	100.0%	5
					#DIV/O!	
					#DIV/O!	
					#DIV/O!	
					#DIV/O!	
					#DIV/O!	

河内長野市商工会

Ⅲ 地域活性化事業

支援のポイント・成果

- ①《奥河内産業祭「ふれあい楽市きらく市」(旧：人づくり・ものづくりin河内長野)》この事業は、特産品等の物販や飲食・サービスの顧客増大と新たなビジネスモデルの創出、そして観光施策にとっては直接集客力の向上に繋がるように、地域内の大イベント奥河内ふれあい楽市きらく市(河内長野市産業祭)を情報発信場所として、市域内外に産業や各店のPRを行った結果、販路拡大や商談へと繋げるきっかけづくりとなり又、売上拡大に取り組む意識の向上が図れた。
- ②《戦略的IT会計セミナー》この事業は、手書きで記帳している小規模事業者の方々は日々業務に追われる中、記帳が煩雑になりがちで、専門家(税理士事務所等)に依頼する場合も日々の収支状況記録を専門家に提供しなければならないが、100%適正に出来ていない方が多く又、専門家報酬のコストも高くかかってしまう。そこで今回、小規模事業者の方々に有効活用いただけるようにITを利用してのパソコン会計セミナーを開催した。結果、合理的な会計処理を行なえコストの削減を図れることを理解いただき、時間のロス無くより日々の経営に専念できるよう意識の向上に導くことができた。
- ③《ええもんかわちながの総合情報発信事業》この事業は、河内長野市内商業者の取扱逸品商品等や市内工業関係者の自社商品及び技術力のアピール(BtoB)、エコ農産物や伝統野菜など河内長野の農産物を使用した奥河内【河内長野】ブランドの菓子等の販路(紹介)を紙媒体で無く随時更新しPRできるホームページをツールとして情報発信したところ、それを見られた消費者が来店されるなど売上の拡大と市外からの消費者流入を図ることができた。
- ④《求人・求職マッチング事業》景気はサプライチェーンへの打撃から回復過程にあったところへ、欧州諸国を中心として金融不安や未曾有の円高により厳しい状況にあり生産・雇用は依然として弱く、未だに多くの企業にあっては深刻な状況が続いている。このような情勢の中で元気のある企業では優れた人材発掘と技術、技能、経験等を備えた即戦力者を望まれ、人材とのマッチングで産業振興発展と雇用促進を図る為本事業を開催し、結果、参加企業から269人の募集人数をいただき、来場者総数251人のうち面接会に114人、事業所見学会に32人が参加し面接・説明を受けた。結果として会社採用基準等に達しない方が多かったが地域企業との人材マッチングは継続する必要がある。

(1) 単独事業

府施策連携	事業名	支援対象企業	支援企業	支援実績率	利用者満足度(点)	目標の指標	目標値	実績	達成率	事業評価
	奥河内産業祭「ふれあい楽市きらく市」	30	32	106.7%	83	その他、来店者へPR出来た人数	750	688	91.7%	4
	戦略的IT会計セミナー	20	20	100.0%	80	満足度	60	54	90.0%	4
	ええもんかわちながの総合情報発信事業	50	50	100.0%	85	知名度アップと売上10%増	50	39	78.0%	4
				#DIV/0!					#DIV/0!	
				#DIV/0!					#DIV/0!	
				#DIV/0!					#DIV/0!	
				#DIV/0!					#DIV/0!	
				#DIV/0!					#DIV/0!	
				#DIV/0!					#DIV/0!	
				#DIV/0!					#DIV/0!	
				#DIV/0!					#DIV/0!	

(2) 広域事業(幹事事業のみ)

府施策連携	事業名	支援対象企業	支援企業	支援実績率	利用者満足度(点)	目標の指標	目標値	実績	達成率	事業評価
○	求人・求職マッチング事業	35	31	88.6%	73	採用者数	20	16	80.0%	4
//	//			#DIV/0!		その他来場者数	325	251	77.2%	4
				#DIV/0!					#DIV/0!	
				#DIV/0!					#DIV/0!	
				#DIV/0!					#DIV/0!	
				#DIV/0!					#DIV/0!	
				#DIV/0!					#DIV/0!	
				#DIV/0!					#DIV/0!	
				#DIV/0!					#DIV/0!	

※府施策連携事業は、「府施策連携」欄に○をつけてください。各欄の記載は、個別調書の記載と合わせてください。

河内長野市商工会

事業名		奥河内産業祭「ふれあい楽市さらく市」(旧：人づくり・ものづくりin河内長野)															
想定する実施期間		22 年度～ 年度まで ※複数年度段階的实施事業は別紙にて計画を提出すること															
事業の概要	事業の目的 (現状や課題をどのような状態にしたいか)	当事業は歴史と文化と自然という豊富な地域資源を最大限に活用した振興策を継続的に行うことにより、市内産業にとっては特産品等の物販や飲食・サービスの顧客増大と新たなビジネスモデルの創出、そして観光施策にとっては直接集客力の向上が見込まれます。よって、市内経済団体の核である商工会は伝統産業、地場産業等ものづくり産業等に、地域内の大イベント奥河内ふれあい楽市さらく市(河内長野市産業祭)を情報発信場所でも域内外に自社商品や企業PR並びに路拡大のチャンスを提供する。															
	支援する対象 (業種・事業所数等)	業種は問わず市内商工業者・伝統産業・地場産業等並びに環境事業を中心に支援する。															
	実施時期・具体的な内容及び事業手法	<p>I. 日時：平成24年10月21日(日)10：00～16：00 場所：高野街道まつり(酒蔵ゾーン)</p> <p>II. 日時：平成24年11月18日(日)9：00～15：00 場所：大阪府立花の文化園/宮ノ下駐車場</p> <p>内容：ものづくり産業(エコ対策産業・伝統産業・地場産業を含めた)のアピール並びにおおさかファンド事業の逸品PR、市内商工業者取り扱い商品や企業PRを産業祭(物産展)を地域情報発信地として多くの方々にアピールし認知度を回りブランド化、販路拡大に繋げる。</p> <p>&lt;事業手法(①府施策連携・②広域連携・③市町村連携・④相談事業相乗効果)の具体的な連携・効果を記載&gt;</p> <table border="1"> <tr> <td>①府施策連携</td> <td></td> </tr> <tr> <td>②広域連携</td> <td></td> </tr> <tr> <td>③市町村連携</td> <td>河内長野市役所後援のもと、河内長野市産業振興会(商工会・農事・観光・森林の4団体)が企画運営し、併せて市産業活性化室と共同による河内長野ブランド品の周知PRを行なう。</td> </tr> <tr> <td>④相談相乗</td> <td></td> </tr> </table>								①府施策連携		②広域連携		③市町村連携	河内長野市役所後援のもと、河内長野市産業振興会(商工会・農事・観光・森林の4団体)が企画運営し、併せて市産業活性化室と共同による河内長野ブランド品の周知PRを行なう。	④相談相乗	
	①府施策連携																
②広域連携																	
③市町村連携	河内長野市役所後援のもと、河内長野市産業振興会(商工会・農事・観光・森林の4団体)が企画運営し、併せて市産業活性化室と共同による河内長野ブランド品の周知PRを行なう。																
④相談相乗																	
計画に対する実績(数値)	支援企業数(計画)	30	支援企業数(実績)	32	支援実績率	106.7%	満足度	83									
事業の実績/目標達成度	目標の達成度 (支援企業をどう変化させることができたか)	<p>①自社商品のアピールが出来き新規顧客の拡大と販促事業に対して前向きな姿勢が伺えた。</p> <p>②市との連携により河内長野ブランドのPRに繋げることができた。</p> <p>③菓子製造業者や飲食店については、既存商品だけに限定しないで、農産者と連携を回りメニューを増やして販路に繋げる意識の向上が伺えた。</p> <p>④伝統産業の技術に対して一人でも多くの方々に「ものづくり」の関心を持っていただいた。</p> <p>⑤他社のエコに対する姿勢が企業間同士で大変参考になった。</p>															
	指標	参加企業(32社)の満足度アンケート															
	数値目標	7割以上	実績数値	82.50%	目標達成度	117.9%											
	成果の代表事例	各企業自社商品の販売については、味、商品のこだわりや店舗の所在地を消費者にアピールすることにより新規顧客拡大へと繋げる手ごたえを感じられた。エコ産業については、一般市民が普段目に見えない各企業の取り組みを展示し企業のイメージアップへと繋げられ又、企業間同士でも大変参考になった。伝統産業の技術に対して一人でも多くの方々に「ものづくり」の関心を持っていただいた。															
その他目標値の実績	目標値(計画)	750	目標値(実績)	688	目標達成度	91.7%											
	来場者が多い為、各個店の自社商品や、企業紹介など来店者へPRできた件数。(32社に事前に依頼していた一般来場者の来店数のカウントを元に集計する。)																
実施結果	課題及び次期以降への取組み (実績が目標値に達していない場合は、その理由や今後どのようにフォローするのか)	この事業は、イベント終了後も各個店に来ていただけるように、PRを各自行なっていたが、次回行なう場合は、出店いただいた店の市内の個店マップの作成、配布も検討していく。															

河内長野市商工会

事業名		戦略的IT会計セミナー							
想定する実施期間		24年度～24年度まで ※複数年度段階の実施事業は別紙にて計画を提出すること							
事業の概要	事業の目的 (現状や課題をどのような状態にしたいか)	小規模事業所は日々業務に追われ中、手書きで記帳している方は電卓(そろばん)片手に集計しては直す煩雑な毎日から専門家(税理士事務所等)に依頼する場合も集計結果を毎日提供されない限りタイムリーな情報は得られない。そこで事業者が自計化(会計・給料・税務)することで財務状況や利益等経営成績がすぐにわかり経営計画も立てやすい。さらに専門家へのコストも大幅に削減に導くことができる。							
	支援する対象 (業種・事業所数等)	市内及び周辺地域の全事業所							
	実施時期・具体的な内容及び事業手法	<p>【実施時期】平成24年9月18日・19日・20日の3日間。河内長野商工会館 大会議室にて午後1時より5時の1日4時間で実施。受講人数 20名</p> <p>【内容】平成24年6月 講師の税理士と日程と内容の打合せをする。近隣商工会にパソコン10台を借入予約し、当商工会のパソコンと合わせ22台を確保する。会計ソフトは市販のテキストに添付しているDVD-ROMを活用する。パソコン操作補助に商工会職員2名を配備。</p> <p>【事業手法】7月末にチラシを作成し、会員へのDMと商工会ホームページ・他の事業と併せた新聞折込を作成し周知と募集をする。</p> <p>&lt;事業手法(①府施策連携・②広域連携・③市町村連携・④相談事業相乗効果)の具体的な連携・効果を記載&gt;</p>							
	①府施策連携								
	②広域連携								
③市町村連携									
④相談相乗	カルテ化1件 今後カルテ化3件予定								
事業の実績／目標達成度	計画に対する実績(数値)	支援企業数(計画)	20	支援企業数(実績)	20	支援実績率	100.0%	満足度	80
	目標の達成度 (支援企業をどう変化させることができたか)	<p>①税務署出身の税理士を活用し税務知識を踏まえたパソコン会計の講習が好評であった。</p> <p>②給与について会計処理の意味を理解された。</p> <p>③B/S・P/Lの意味と会計の流れを全体象で把握できた。</p> <p>④集計機能の活用で経営改善の意識向上につなげることができた。</p>							
		指標	IT導入企業数						
		数値目標	20	実績数値	15	目標達成度	75.0%		
	成果の代表事例	会社の経理担当事務職の方には税務知識が高度であったが、経営者の方には喜ばれた。会計ソフトの操作も簿記知識が必要であると痛感していただいた。集計表のもつ意味と活用方法を理解され、今後事務処理の短縮化ができると実感された。経営年数が長い事業者からは、コスト削減・資金計画等に役立つと受講を感謝された。							
その他目標値の実績	目標値(計画)				目標値(実績)			目標達成度	#DIV/0!
実施結果	課題及び次期以降への取組み (実績が目標値に達していない場合は、その理由や今後どのようにフォローするのか)	今後の取組みとして、パソコン会計が出来ると思っている事業者も、実際のところは、税務知識が不足しているため、適正に会計処理ができていないことが判明した。今後は踏み込んだ内容でアプローチをする。							

河内長野市商工会

事業名		ええもんかわちながの総合情報発信事業								
想定する実施期間		H24 年度～ 年度まで ※複数年段階的实施事業は別紙にて計画を提出すること								
事業の概要	事業の目的 (現状や課題をどのような状態にしたいか)	河内長野市内事業者の取扱逸品商品等や市内工業関係者の自社商品及び技術力のアピール(BtoB)、エコ農産物や伝統野菜など河内長野の農産物を使用した奥河内【河内長野】ブランドの菓子等の販路(紹介)を紙媒体で無く随時更新し情報発信できるホームページをツールとして売上の拡大と市外からの消費者流入を図る。								
	支援する対象 (業種・事業所数等)	河内長野市内商工業者								
	実施時期・具体的な内容及び事業手法	河内長野市の産業活性化や販路拡大に繋がる情報発信として実施する。情報発信の手段は、本商工会青年部がリーダー核となって事業運営を行なう“河内長野市青年事業者交流会”が手掛けたホームページをベースにより良いものに改良しあらゆる業種・業態の販路拡大に繋げる事業として取り組む。								
		＜事業手法（①府施策連携・②広域連携・③市町村連携・④相談事業相乗効果）の具体的な連携・効果を記載＞								
①府施策連携										
②広域連携										
	③市町村連携									
	④相談相乗	カルテ化＝8社								
事業の実績／目標達成度	計画に対する実績(数値)	支援企業数(計画)	50	支援企業数(実績)	50	支援実績率	100.0%	満足度	85	
	目標の達成度 (支援企業をどう変化させることができたか)	インターネットの手法によりホームページ形式として、企業一覧と地域別にも区分し、各企業の特徴等のコメントと各企業独自のHPアドレスを付け加え発信を続けた結果、インターネットアクセスも徐々に増え各企業の紹介が広範囲に行うことが出来、掲載企業の知名度アップと地域の活性化に繋げることが出来た。								
		指標	参加事業所満足度 知名度アップと販路向上(売上10%増)							
		数値目標	50	実績数値	39	目標達成度	78.0%			
	成果の代表事例	例として、〇〇店の方については、独自のHPも掲載連動させた結果、市外の新規顧客の確保に繋げることが出来た。又、〇〇製造会社においても、新規取引先の確保など、徐々に成果が各企業に現れてきている。各企業全般において、自社商品のアピールが出来き新規顧客の拡大と販促事業に対して前向きな姿勢が伺えた。								
その他目標値の実績	目標値(計画)				目標値(実績)				目標達成度	
実施結果	課題及び次期以降への取組み (実績が目標値に達していない場合は、その理由や今後どのようにフォローするのか)	次期への取組みとして、本ホームページは継続して行き、新規企業の追加と買い物困難者への支援として、宅配事業部門を追加しその事業者の募集と掲載を行なう。又、飲食店をターゲットにしたバル事業実施による企業掲載など、より充実化を図っていき、アクセス件数もわかるように、ホームページにカウンターを設置する。								

河内長野市商工会

事業名		求人・求職マッチング事業（合同就職面接会／介護福祉）							
想定する実施期間		22 年度～ 年度まで ※複数段階の実施事業は別紙にて計画を提出すること							
事業の概要	事業の目的 (現状や課題をどのような状態にしたいか)	景気はサプライチェーンへの打撃から回復過程にあったところへ、欧州諸国を中心として金融不安や未曾有の円高により厳しい状況にあり生産・雇用は依然として弱く、未だに多くの企業にあっては深刻な状況が続いております。このような情勢の中で元気のある企業では優れた人材発掘と技術、技能、経験等を備えた即戦力を望まれ、人材とのマッチングで産業振興発展と雇用促進を図る。							
	支援する対象 (業種・事業所数等)	河内長野職業安定所管内の人材を求めている事業者（全業種または介護・福祉業）を対象とする							
	実施時期・具体的な内容及び事業手法	<b>開催日時:</b> 【1】平成24年9月13日(木)午後1時～4時 開催場所:すばるホール(富田林市) 【2】平成24年11月9日(金)午後1時～4時 開催場所:市民交流センター(河内長野市) 【3】平成24年9月6日、9月21日、10月29日、11月20日、12月21日 5事業所(管内) <b>内容:</b> 上記【1】①合同面接会(当日参加の求人企業と求職者の面接)と企業紹介パネル展示 ②パソコンによる求人検索 ③職業適性診断:パソコンによる職業適性検査で適職発見 ④労働相談 ⑤中高年齢者就労相談 ⑥総合生活相談 ⑦母子家庭生活相談 ⑧障がい者就業相談 ⑨パートタイマー基礎知識教室 上記【2】①介護合同面接会(当日参加の求人企業と求職者の面接)②福祉のお仕事セミナー ③福祉の仕事相談コーナー 上記【3】河内長野職業安定所での求職登録者を対象に、同所管内の福祉関連事業所の見学会 <事業手法(①府施策連携・②広域連携・③市町村連携・④相談事業相乗効果)の具体的な連携・効果を記載>							
		①府施策連携	大阪府総合労働事務所と連携を図り、ウェブサイトへの掲載ならびにメール配信およびポスター・チラシの作成・設置により求職者に呼び掛ける。また、求職者に対し職業適性診断コーナーおよび中高年齢者就業相談コーナーの開設により、中高年齢者の雇用促進を図った。						
②広域連携	大阪狭山市商工会と連絡を密に取り合い、訪問・電話・FAX・広報誌・Webページ・ポスター・チラシにより求人ならびに見学受入企業および求職者を募る。また、広域連携により費用および関係者との調整等で効率化を図る。								
事業の実績／目標達成度	計画に対する実績(数値)	支援企業数(計画)	35	支援企業数(実績)	31	支援実績率	88.6%	満足度	73
	目標の達成度 (支援企業をどう変化させることができたか)	求職・求人のマッチングが難しく厳しい採用状況の中、良い人材を求めている企業の参加を呼び掛け31社の応募を得、31社(上記【1】14社、【2】12社、【3】5社)に参加戴いた。参加企業から269人の募集人数をいただき、来場者総数251人のうち面接会に114人、事業所見学会に32人が参加し面接・説明を受けた。結果として会社採用基準等に達しない方が多かったが地域企業との人材マッチングは継続する必要がある。参加企業(求人数226人)に採用結果16人。(平成25年1月15日時点) 求人応募の広報活動として各市町村・大阪府総合労働事務所・開催会場等の協力を得て、325人目標に対して251人(上記【1】152人、【2】67人、【3】32人)参加を得た。企業PRコーナー設置は求職活動に対して役立ち、会社概要等に理解いただき面談出来た会場体制に及第点の声を頂いた。							
		指標	採用者数						
		数値目標	20	実績数値	16	目標達成度	80.0%		
	成果の代表事例	自社で求人を出しているだけでは反響がなかったが、この事業に参加して応募(求職)者と面接でき、採用にまで至ったことに満足いただいた。							
その他目標値の実績	目標値(計画)	325	目標値(実績)	251	目標達成度	77.2%			
	来場者数の結果はハローワークや各市町村等による事前広報活動があったからこそで、開催会場の市以外からの割合が減っている。また、事務職と軽作業を希望される方が多く、希望する雇用形態ではパートタイムの割合が増えていることが特徴的である。								
実施結果	課題及び次期以降への取組み (実績が目標値に達していない場合は、その理由や今後どのようにフォローするのか)	求職者の声 ①府下全域の求人フェア実施 ②高齢者向け、内職の求人情報が欲しい ③年に複数回の開催を希望する ④企業PRコーナーの充実 ⑤事業所体験  多くの参加企業から、次回も同事業に参加を希望するとの意思をいただいた。合同就職面接会等で求職者に参加企業の概要や職務内容を詳細に知ってもらい、意欲有る者の就職率を向上させることが課題である。平成25年度事業計画では、中高年齢者や若年者が多く在職している企業の参加を促し、府総合労働事務所等と連携のうえ就職を支援する。							